

# ミズバショウ

(2006年4月21日 撮影)

いずみがたけ 泉ヶ岳で、もっとも有名でたくさんの人が楽しみに  
ゆうめい ひと たの している花の1つです。  
はな

ゆうめい お ぜ くら ちい て  
有名な尾瀬のものと比べ、ずっと小さく、手のひら  
ほんらい おお お ぜ  
くらい。しかし、このサイズが本来の大きさ。尾瀬は  
ひと く べんとう た のこ  
たくさんの人がやって来ることで、お弁当の食べ残し  
しっち えいようぶん おお なが きょだいか  
やトイレなどから湿地に栄養分が多く流され、巨大化  
い  
してしまったと言われています。

いっほう いずみがたけ しぜん たいせつ まも  
一方、泉ヶ岳では自然が大切に守られてきたので、  
か ほんらい おお  
ずっと変わらずに本来の大きさのままなのです。



ミズバショウの実（6月下旬）。ツキノワグマが実を食べた痕です。  
ツキノワグマは、ミズバショウの実や葉を好んで食べます。

